

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

グループミッション

BEYOND SCIENCE FICTION。個人認証・個人最適化・個人情報管理の3つのソリューションで社会課題を解決

eKYC市場規模
248億円

連結売上総利益
3,018,548千円

個人情報漏えい件数
4,090万8,718人分

② 中長期の経営戦略

1. 個人認証ソリューションの拡充

LIQUID eKYCの市場拡大。オンラインから2025年7月のKDDIオンライン利用開始へ。公共・医療分野への展開とアジア太平洋地域での海外展開を目指す

3. 個人情報管理ソリューション展開

ELEMENTS CLOUD提供開始。個人認証ノウハウを活かした自社データセンター事業進出で、企業の情報管理課題に対応

2. 個人最適化ソリューションの成長

選択と集中による事業再構成。画像認識技術と生成AI技術活用で新分野立ち上げ。パートナー事業者との協業で事業再成長を目指す

4. アライアンス及びM&A活用

非連続的な成長手段として戦略的に実施。2024年2月アドメディカ子会社化、2025年3月ボラリファイ子会社化

③ 対処すべき課題

① サービス設計と品質維持

- ・IoP Cloudで日々の機械学習による品質向上・新規開発を推進
- ・事業者または産業固有のオペレーション対応で効率的な機械学習環境構築が課題

② 海外展開（アジア太平洋地域）

- ・人口増加・経済成長著しいAPAC市場を最重要マーケット化
- ・インドネシアのSalim Groupとの合併でPT. Indoliquid Technology Sukse…

③ システム安定性と情報管理強化

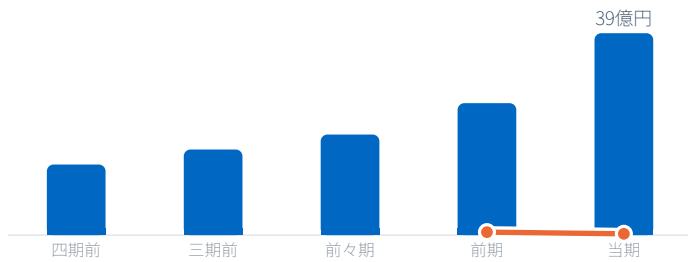
- ・AWSを活用した複数サーバー負荷分散・冗長化で障害予防
- ・ISO/IEC 27001認証取得。個人情報取扱の情報管理体制強化が重要課題

面接で使えるポイント

- ・グループミッション『BEYOND SCIENCE FICTION』のもと…
- ・LIQUID eKYC導入拡大と2027年度248億円市場見込みのeKYC市場でのリーダーシップ。
- ・2024年11月期設立以来初営業黒字達成。連結売上総利益3,018,548千円の成長で…

証券コード 5246

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
39億円営業利益率
▲5.5%財務健康度
25点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 55.1（当サイト算出の参考指標）

平均年収
823万円

情報・通信業内 85位/592社

平均年齢
38.7歳

情報・通信業内 269位/593社

平均勤続
3.9年

情報・通信業内 456位/593社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

